

## 省エネルギー型大気熱処理炉への更新

日本冶金工業株式会社のグループ会社であるナストーア株式会社（ステンレス鋼溶接管、高機能材溶接管の製造・販売）は、同社茅ヶ崎製造所（神奈川県茅ヶ崎市萩園：以下「当所」と表記）の大気熱処理炉を更新いたします。

### 1. 大気熱処理炉更新の概要

当所で保有する大気熱処理炉（2炉）はステンレス・高機能材の溶接管の固溶化・応力除去を行うための設備ですが、省エネルギーによるカーボンニュートラルへの貢献及び高機能材溶接管（ニッケル合金、スーパー・オーステナイト系ステンレス鋼、二相ステンレス鋼 等）の品質安定化を目的に、省エネルギー型大気熱処理炉（1炉）に更新いたします。

尚、今回の更新に際しては、一般社団法人環境共創イニシアチブが取り扱う「令和5年度補正予算 省エネルギー投資促進・需要構造転換 支援事業費補助金」の交付が決定されています。

### 2. 主な仕様

対象材質：ニッケル合金、スーパー・オーステナイト系ステンレス鋼、二相ステンレス鋼 等

対応サイズ：外径 13～330mm、肉厚 1.0～23.0mm、長さ 3.0～12.5m

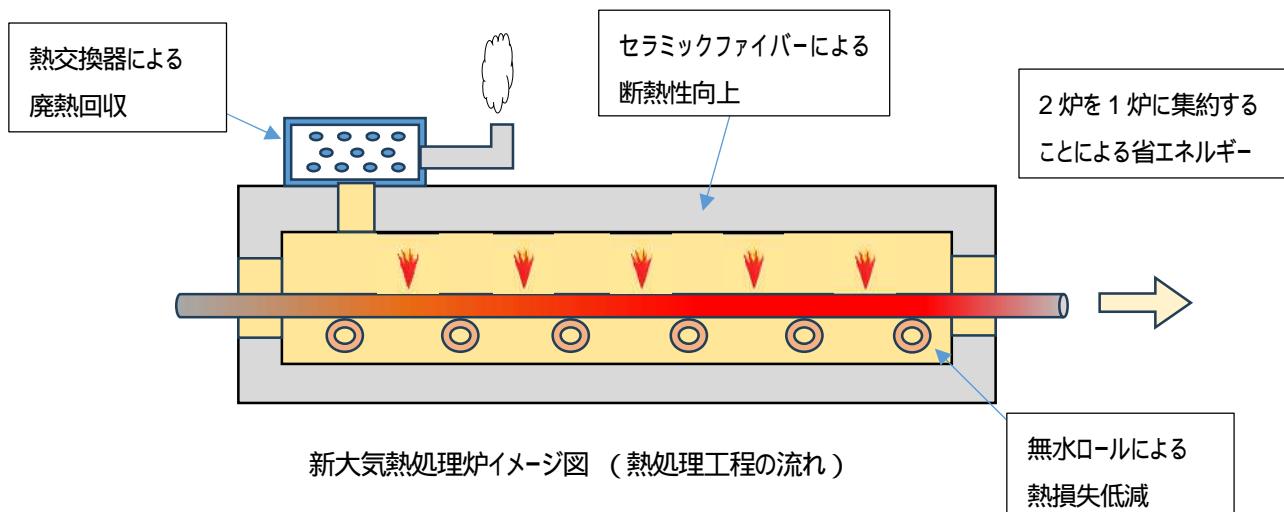
熱処理温度：最大 1200

冷却方法：水冷による急冷

### 3. 热処理炉の特徴・効果

省エネ効果：炉構造の改善（廃熱回収、炉内ロール無水化による熱損失低減、断熱性の向上）及び2炉を1炉に集約すること で省エネルギーを図り、CO<sub>2</sub>排出量（319 t-CO<sub>2</sub>/年）を削減します。

品質の安定化：炉構造の改善による炉内雰囲気の均一化により、従来以上の品質の安定化を図ります。



#### 4. 稼働予定

2026年8月（更新工事は2026年3月に開始予定）

#### 5. 投資額

約3億円

日本冶金工業グループは今後も省エネルギーの推進により、事業における CO<sub>2</sub> の排出量を削減し、カーボンニュートラルの実現に向けて努めてまいります。

本件に関するお問い合わせ先： ナストーア株式会社：鋼管販売部 東京支店（電話：03-6895-1370）  
大阪支店（電話：06-6231-4441）